

「自立した書き手」を育てる 文章チュータリング —気づきを促す質問をしよう—

日時：2017年 **2月15日**（水）13:00～14:30（受付12:45～）

会場：東北大学川内南キャンパス

附属図書館本館 2 階グローバル学習室

対象：ライティング支援に関心のある教員、大学院生

定員：30 名

【講師紹介】

早稲田大学グローバルエデュケーションセンター
太田 裕子 准教授

専門：日本語教育、アカデミック・ライティング教育など。
主要著書として、佐渡島紗織・太田裕子編『文章チュータリングの理念と実践—早稲田大学ライティング・センターでの取り組み—』（ひつじ書房、2013 年）などがある。



Center for Learning Support

学生に対するライティング支援をしていて、気づいたら自分ばかり話していた、という経験はありませんか。「自立した書き手」を育てるためには、書き手自身が文章の問題と解決策に気づけるような働きかけが大切です。

本セミナーでは、文章チュータリングの実践事例をもとに、書き手の気づきを促す質問とはどのようなものかを検討します。また、参加者が自身の文章指導実践をふり返り、その工夫と課題を共有する場も設けます。文章チュータリングに興味のある方はもちろん、担当科目やゼミにおいてレポートや論文指導を行っている方も、どうぞご参加ください。

参加申込み方法 REGISTRATION

東北大学高度教養教育・学生支援機構 HP「イベント申込み」より、**2月8日(水)まで**に Web からお申込みください。
※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

お問い合わせ先 CONTACT

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 学習支援センター(CLS) 中川 学
TEL. 022-795-4474 E-mail. [manabun\[a\]m.tohoku.ac.jp](mailto:manabun[a]m.tohoku.ac.jp)

主催 SPONSOR

東北大学 高度教養教育・学生支援機構
学習支援センター(CLS)